

漢字練習アドバイス

() 年 () 番 名前 ()

- 使える漢字が増えると、文章の内容が理解できるようになってきます。
「千里の道も一歩から」です。まずは習慣になるまで取り組んでみましょう。
共通課題は全員、チャレンジ課題は余裕のある人が取り組む課題です。

《漢字習得の流れ》

- ① 見慣れる
- ② 読める
- ③ 大体の形が分かり、書ける
- ④ とめ、はね、はらいなど正確な形が分かり、書ける
- ⑤ 様々な使い方が分かる
- ⑥ 作文を書くときに使いこなせる

共通課題 (全員の課題) 漢字練習の方法

- ① 漢字練習帳の筆順を見て、右ページをなぞり書き (上表の漢字も3回書く)
- ② 右ページ下の () に“読み”を書き、○付け
- ③ “読み”ができなかった漢字の上に☑
- ④ 左ページの“読み”を見て、漢字を“空書き”
- ⑤ 左ページ下の に“書き”の確認テスト
- ⑥ “書き”ができなかった漢字の上に☑
- ⑦ ○付けをして、左上漢字・語句トレーニングもして提出 (授業で提出時期の指示あり)
- ⑧ 单元ごとに☑を確認して、テストに備える。

チャレンジ課題 ^{ごい}語彙 (ことば) を増やす方法

- ① 授業で学習している単元に出ている教科書の漢字を選ぶ。
(普段自分が日記などで使用しない漢字がよい。)
- ② 教科書以外の熟語を調べ、ノートに書きだす。
(漢和辞典を使うとよい。辞典は学校で借りられる。)
- ③ 熟語の意味が自分で説明できない場合、意味を調べ書く。
(漢字辞典に意味が載っていなければ、国語辞典を使って調べる。)
- ④ 熟語を使った例文を書く。(主語も入れる。)